

流域全体で実施する対策

「逃げる」ための…  
情報伝達・避難  
(情報提供の取り組み)



【大阪府 洪水リスク表示図】  
<http://www.river.pref.osaka.jp/>



【大阪府河川室 画像公開システム】  
<http://www.osaka-pref-rivercam.info/>

【気象庁】(出典:気象庁ホームページより)  
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>  
【国土交通省 防災情報提供センター】  
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>  
<携帯サイト>  
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>  
【国土交通省 XバンドMP レーダ雨量情報】  
<http://www.river.go.jp/xbandradar/index.html>  
レーダによる降水状況などの情報を提供しています。

【大阪府 河川室河川防災情報】  
<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/>  
芦田川流域の雨量、芦田川の水位状況を確認できます。  
【おおさか防災ネット】  
<http://www.cds.osaka-bousai.net/pref/index.html>  
緊急情報、避難勧告・指示、地震津波情報などを提供しています。

平成27年12月21日(月)  
平成27年度 第6回  
大阪府河川整備審議会

参考資料 4

# <概要版>

## 芦田川水系

### 河川整備計画 (変更原案)

をとりまとめました。



万成橋下流を流れる芦田川

防災情報を携帯電話で入手できます。

下のQRコードを携帯電話で読み込むか、下記アドレスを入力し、空メールを送信してください。

#### 川の防災情報



雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で入手できます。  
<http://i.river.go.jp/>  
直接アクセスしてください

#### 大阪府河川情報



身近な河川の水位や雨量の情報を携帯電話で入手できます。  
<http://www.cds.osaka-bousai.net/suibou/mobile/index.html>  
直接アクセスしてください

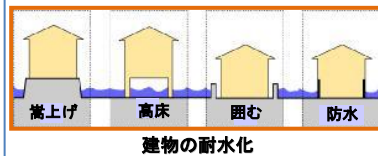
#### 防災情報メール



地域に発令された警報・注意報、避難勧告など、防災情報をメールで携帯にお知らせします。  
[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)

### 地域や関係機関との連携

- 「防ぐ」
  - 河川愛護活動への支援 (地域住民、NPO)
  - 地域住民やNPO団体と河川環境の保全・再生・美化活動など連携した維持管理の実施
- 「凌ぐ」
  - 道路、公園、学校グラウンド等を利用した雨水貯留施設の設置 (施設管理者)
  - 住宅等の開発行為に伴う調整池の恒久化 (開発事業者)
  - 農地・森林の保全 (水源涵養、保水機能)
  - 各戸貯留施設の設置 (地域住民への啓発活動)
  - 建物の耐水化、土地利用の誘導 (河川氾濫時、流水時)
- 「逃げる」
  - 情報提供 (地域住民 高石市、堺市、和泉市)



### 芦田川流域について

- 流域市町: 高石市、堺市、和泉市
- 指定区間延長 3.02km (芦田川分水路を含む)
- 流域面積 6.68km<sup>2</sup>

- 主にコンクリートの三面張水路となっている
- 流域内の土地利用は、市街地、工業地の占める割合が高く、上流域には自衛隊の演習地がある

→ : 流れの方向



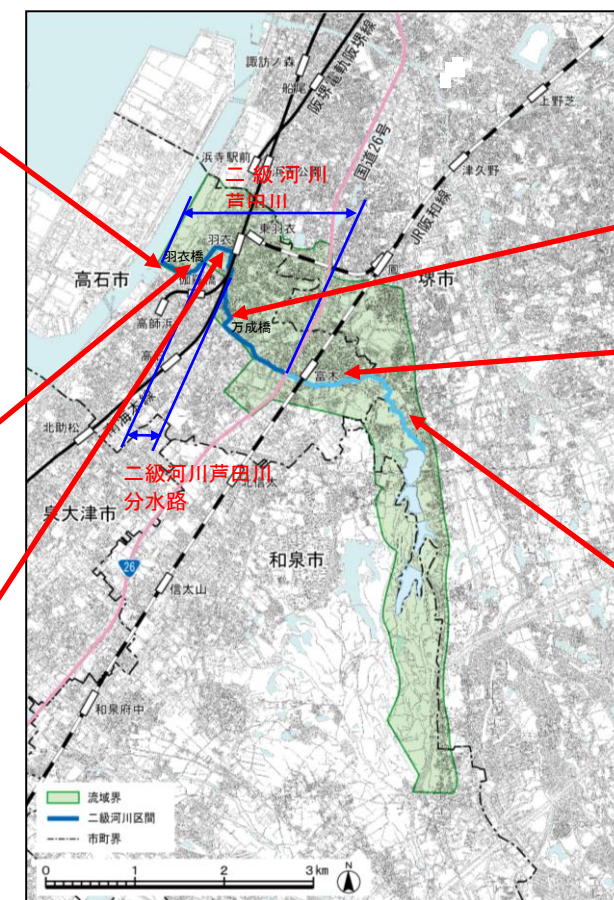
河口部



ショートカット区間



本川部



中流部 (改修計画区間)



JR大阪線から大阪和泉南線間



大阪和泉南線より上流河川

### 芦田川水系河川整備計画 (変更原案) の詳しい内容について知りたい方は

- (1) 以下のホームページに掲載しています。
  - ・大阪府河川室 (アドレス [http://www.pref.osaka.jp/s\\_kasen/](http://www.pref.osaka.jp/s_kasen/))
  - ・大阪府鳳土木事務所 (アドレス <http://www.pref.osaka.lg.jp/otori/news/>)
- (2) 以下の場所に資料を備えています。
  - ・大阪府府政情報センター (大阪府庁本館1階)
  - ・大阪府都市整備部河川室 (大阪府庁別館4階) 泉北府民センター (鳳土木事務所)
  - ・高石市街路河川課 ・堺市河川水路課 ・堺市市政情報センター
  - ・和泉市道路河川室

閲覧と意見募集期間は、  
12月3日(木)から  
12月17日(木)まで

### ご意見はこちらまで

《郵送・FAXの場合》  
〒596-0076

大阪府堺市西区鳳東町4丁390-1 泉北府民センタービル内  
大阪府鳳土木事務所河川砂防グループ あて  
FAX 072-275-1588

《電子メールの場合》  
メールアドレス

[otorigoboku-07@gbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:otorigoboku-07@gbox.pref.osaka.lg.jp)  
(大阪府鳳土木事務所河川砂防グループ あて)

いただいたご意見を踏まえ河川整備計画の対応方針の検討を進めてまいります。

## 大阪府の目標

将来目標「大阪府河川整備長期計画 H8.3 策定」

一生に一度経験するような大雨(時間雨量80ミリ程度)が降った場合でも、川があふれて、家が流され、人が亡くなるようなことをなくす。

- ・府管理河川全体で、目標達成に約1兆400億円、約50年必要
- ・治水施設で防げない洪水に対する総合的なリスク対策が必要

当面の治水目標「今後の治水対策の進め方 H22.6 策定」

【基本的な理念】人命を守ることを最優先とする。

【取組方針】

- (1) 現状での河川氾濫・浸水の危険性に対する府民の理解を促進する。
- (2) 「逃げる」「凌ぐ」施策を強化するとともに、「防ぐ」施設を着実に実施する。
- (3) 府民が対策の効果を実感できる期間(概ね10年)での実現可能な対策及び実施後の河川氾濫・浸水の危険性をわかりやすく提示する。

【当面の治水目標(今後20~30年)】

時間雨量50ミリ程度の降雨で床下浸水を発生させない。かつ、事業効率等を考慮し時間雨量65ミリもしくは時間雨量80ミリ程度の降雨で床上浸水を発生させない。

【河川情報の提供】

住民が的確に避難行動がとれるよう、河川氾濫や浸水に対する情報提供に努める。

- ※ 時間雨量50ミリ程度の降雨 : 10年に一度発生する恐れがある降雨
- 時間雨量65ミリ程度の降雨 : 30年に一度発生する恐れがある降雨
- 時間雨量80ミリ程度の降雨 : 100年に一度発生する恐れがある降雨

## 総合的・効果的な治水手法の組み合わせ

### 河川

治水施設の整備・保全  
(防ぐ)

河川堤防の決壊によるはん濫をできるだけ回避する等、河川を流れる水は可能な限りあふれさせない。  
(河川改修・堆積土砂除去など)

### 流域

流出抑制  
(凌ぐ)

雨が降っても河川へ出る水量を減らす。  
(家庭での貯留施設の設置やため池の治水活用等)

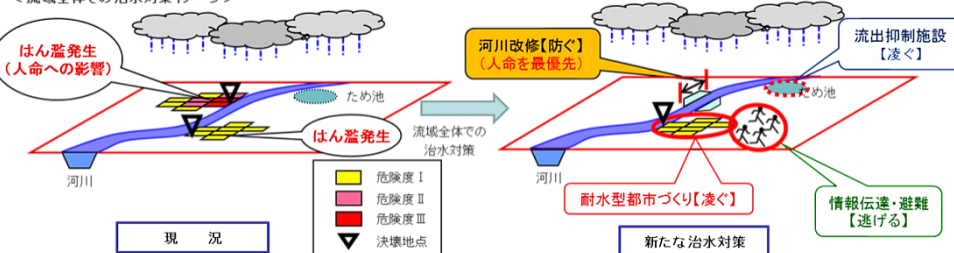
耐水型都市づくり  
(凌ぐ)

河川からあふれても被害が最小限となる街をつくる。  
(家屋の耐水化・高床化などの促進)

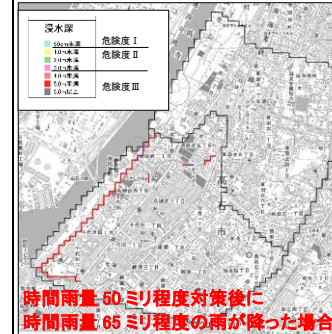
情報伝達・避難  
(逃げる)

河川からあふれそうなときはできるだけ早く逃げる。  
(洪水はん濫・浸水による危険性の周知、避難体制づくりの促進等)

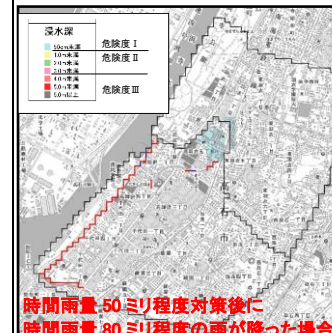
<流域全体での治水対策イメージ>



## 芦田川水系の目標



時間雨量50ミリ程度対策後に時間雨量65ミリ程度の雨が降った場合



時間雨量50ミリ程度対策後に時間雨量80ミリ程度の雨が降った場合

床上浸水以上の被害が想定されない

芦田川では、時間雨量50ミリ程度の降雨による洪水で床下浸水が発生し  
ます。

時間雨量50ミリ程度の降雨を十分安全に  
流下させる対策を図ります。

上記の治水対策によって、時間雨量65  
ミリ、80ミリ程度の降雨による洪水で  
床上浸水を防ぐことができるため、50  
ミリ程度の降雨による対策を当面の  
治水目標とします。

治水施設の整備(洪水対策)  
を実施します

当面の治水目標を達成

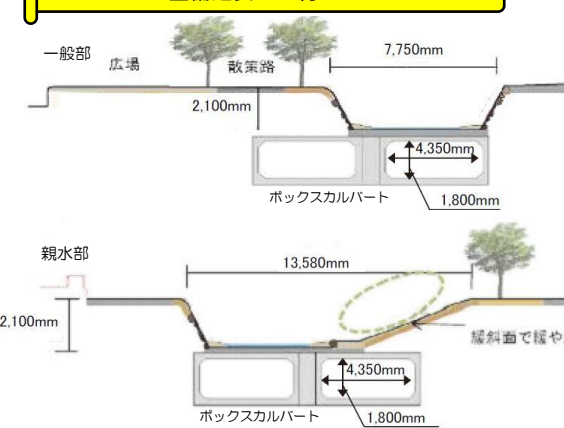
## 芦田川水系で実施する整備

「防ぐ」ための…※

## 河川整備(洪水対策)

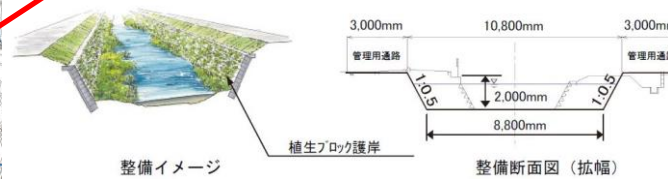
●芦田川では、当面の治水目標として、時間雨量50ミリ  
程度の降雨による床下浸水を防ぐため、地下部へのボ  
ックスカルバートの設置や河川の拡幅を行います。

①ショートカット区間上流端~万成橋  
整備延長:L=約400m



階段やスロープ  
を設置し、広場と  
一体となった親  
水広場として整  
備を行います。

③二層河川区間上流端~国道26号  
整備延長:L=約800m



植生ブロック護岸による多自然川づくりを行  
うとともに、植生を利用した河川の水質浄化  
に取り組みます。

②万成橋~二層河川区間上流端  
(芦田川ふるさと広場)  
整備延長:L=約200m

## 河川環境の整備と保全

- 下水道等の関係機関や、地域住民と連携し、より一層の改善
- ”芦田川整備基本構想”を踏まえて、水辺のレクリエーション空間・緑あふれる憩いの場・環境学習の場を創出
- 植生ブロック護岸による多自然川づくりを行うとともに、植生を利用した河川の水質浄化に取り組み
- 管理用通路は“安全で快適な歩行空間”として整備

## 河川整備(地震・津波対策)

<芦田川水門>

- L2(レベル2)地震動に対して、水門としての機能を保持する性能を確保する。
- L2(レベル2)津波来襲時の水門閉鎖によって、水門が損傷した場合等でも、流出による二次被害を防ぐ対策を実施する。

<芦田川排水機場>

- L2(レベル2)地震動に対して、排水機場としての機能を応急復旧により速やかに回復できる性能を確保する。

## 河川の維持管理



河川巡視点検の様子(H25)

- 特殊堤、護岸の定期点検・緊急点検の実施及び点検結果の地域住民への公表
- 特殊堤、護岸が被災した際の応急的な対策及び速やかな機能回復
- 土砂堆積の定期調査と計画的な維持管理・対策
- 地下部のボックスカルバートの設置と地上部の河川整備
- 現況河川の拡幅
- 管理用道路の整備
- 河川整備に伴う橋梁の架替工事
- 許可工作物に河川管理施設と同等の点検及び維持、修繕の実施
- 環境美化活動や環境学習の促進

| 河川      | 施設                         | 実施内容   |
|---------|----------------------------|--|
| 芦田川     | 特殊堤(バラベツ)                  |  |
|         | 護岸                         | 施設の定期点検・緊急点検の実施<br>地域住民への点検結果の公表<br>被災した際の応急的な対策及び速やかな機能回復 |
|         | 河道                         | 土砂堆積の定期調査と計画的な維持管理・対策                                      |
|         | その他                        | 地下部のボックスカルバートの設置<br>地上部の河川整備                               |
| 許可工作物   | 管理用道路の整備<br>河川整備に伴う橋梁の架替工事 | 現況河川の拡幅  |
| 河川空間の管理 | 河川管理施設と同等の点検及び維持、修繕の実施     | 河川美化活動や環境学習の促進、河川巡視・監視体制の重層化、河川美化活動等の実施。                   |

